

「元気 笑顔 夢の実現」

令和6年 12月 23日



千ーム掛特



2学期の終業式を迎えることができました！

師走に入り寒暖差が急に大きくなり、体調管理が難しい季節になりました。また、11月中旬から本校では、インフルエンザが流行してしまい休校を余儀なくされました。保護者の方々には、多大なる御心配と御負担をお掛けしてしまい大変申し訳ありませんでした。

さて、2学期は実りの多い教育活動が多くありました。「ふれあいフェスタ」「チャレンジカップ」「マラソン記録会」「学年ウオーク」等、子どもたちは自分の目標に向かって、一人一人が良く頑張っていました。本日終業式を迎えることができたのも保護者の方々や地域の皆様の御協力があったからこそ、深く感謝しております。ありがとうございます。明日からいよいよ冬休みになりますが、健康には十分留意してお過ごしください。3学期にまた、元気な子どもたちと再会できること楽しみにしています。



「世界人権宣言」それぞれの違いを大切にしましょう！



私たち大人は子どもたちにとっての最大の言語環境です。普段何気なく使っている言葉は、子どもたちに大きな影響を与えてしまいます。良い言葉を選べば相手の心を温かくし、良い心が育ます。良くない言葉だと相手の心を悲しくさせ傷つけるだけでなく、自分の心も知らないうちに傷ついてしまいます。1948年12月の国連総会で、全ての人民とすべての国が達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。

「人権週間」として、自分も友達も一人一人違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える週間です。私たちは自分の権利を主張するあまり、他人への配慮を忘れた言動をしてしまうことがあります。他人と共に幸せに生きていくためには、自分のことだけでなく相手に対する思いやりや優しさがが必要です。学校では、「さん・くん」を付けて名前を呼び合ったり、優しい言葉の指導をしたりと、日常生活や国語の時間の中でも丁寧な言葉の指導を行っています。2学期に頑張った子どもたちにできたことや結果だけを褒めるのではなく、プロセス(過程)を褒めてあげられるように御家庭でも御協力をお願いします。

トイレットペーパーの寄贈

本校卒業生の大塚君のお母様が、今年もトイレットペーパーをたくさん本校に寄贈してくださいました。大切に使用させていただきます。